



寿山小だより

研究授業の取組

学校では、「自分を出し切る子どもの育成」という主題で、研究を行っています。自分を出し切る子どもとは、(学習場面で)「自分が学びたいことを見つける」「自分が納得のいく解を見つける」そのためにすべての力を注ぐ子どもと考えています。教師が、授業において「導入の工夫」や「学び合いの工夫」を行うことにより、自分を出し切る子どもを育てていこうとしています。学級担任や専科指導の教員が、年に1回は研究授業を行い、事後に協議会をし、手立てのよさや今後の改善点等を話し合います。先日は、外国語専科教員が、3年生の外国語活動「This is for you」で、グリーティングカードを作るために買い物遊びをする授業をしました。子どもたちは、お店屋さんやお客さんになり、「What do you want? (何がいらしますか。)」 「Big yellow star please. (大きな黄色の星をください)」 「Here you are. (どうぞ)」などを英語でやり取りしました。子どもたちは、買い物遊びを通して、これまでに学習した様々な形(星、四角、三角、丸)や色(赤、青、緑など)を英語でどんどん伝えることができるようになりました。子どもたちからは、「英語で買い物ができてよかったです。」「英語でお店屋さんことができました。」などの感想が聞かれました。買い物遊びを取り入れたことにより、子どもたちが積極的に英語を話す時間になりました。

社会科や算数科など様々な教科で研究授業を行い、教員の授業力向上を進めていきます。

人権週間

先日は、学習参観にお越しいただきありがとうございました。今回の学習参観では、全学級で人権に関する内容を取り扱いました。「友達の気持ちを考えて行動すること」「自分や友達のよいところを見ようとする事」「人を見た目で判断しないこと」「差別をしない7つの立場」「差別をなくすためには、正しい知識をもつこと」「人権の大切さについて考えを深める」等を学びました。学校では、12月5日(木)～13日(金)を人権週間と位置づけ、人権作品の展示、人権参観の感想紹介、明日への伝言板の放送などを行います。人権問題(いじめ、虐待、性被害、インターネット上の人権侵害等)は、依然として存在しています。これらの問題の解決には、わたしたち一人一人が様々な人権問題について、『自分以外の「誰か」のこと』ではなく、『自分のこと』として捉え、互いの人権を尊重し合うことの大切さについて認識を深めることが不可欠です。(参照：法務省 HP 人権週間)この機会に、ご家庭で「自分もお友だちも一人一人が違うこと」「それぞれの違いを大切にすること」についてお子さまと話してみてください。

また、12月17日(火)、18日(水)は個人懇談会です。短い時間ですが、冬休みや1月以降の目標がもてるよう、これまでの学習や生活の様子について担任とお話してください。

12月の行事予定

日	曜	行 事	日	曜	行 事
4	水	ウォークラリー集会(全校)	20	金	給食終了
5	木	人権週間(13日まで)			大掃除
6	金	クラブ活動(4,5,6年)	23	月	冬季休業日前最終登校日 11:40下校
9	月	天文学習(4年)	24	火	冬季休業日(1月7日まで)
10	火	英検ESG(6年) CRT学力検査(1,2,3,4,5年) ※算数	ひまわり教室(3,4年希望児童) 12月3日、5日、10日、12日、19日		
12	木	読み聞かせ(あじさいの会)	【1月の主な行事予定】		
13	金	全校 14:35下校 ※職員研修のため	8	水	冬休み明け登校開始日 11:40下校
17	火	個人懇談会 13:15下校	9	木	給食開始
18	水	個人懇談会 13:15下校	20	月	給食週間(24日まで)